

デモ申請が有料化になった！ 市民の権利に手数料はおかしいよね

国連人権委員会からも問題視



は許されていません。

憲法にも言論・表現の自由として認められており、東京、大阪、兵庫など、全国で半数の都道府県が手数料は免除されていますが、愛知県警は「全国で唯一手数料を徴収していませんでした」などと、県民の目をごまかしていました。

国連の人権理事会からも、デモ行進などに対する経費は求めるべきではないと、指摘されています。

権利を守る取り組みにご理解をいただき、手数料廃止へ、ご協力をお願いします。

署名にご協力をお願い

「デモ申請にかかる手数料徴収を中止する」署名にご協力をお願いします。

2025年の年初に、愛知県と愛知県警に対して要望を提出しました。詳細は裏。署名を下記までお送りください。

署名用紙は「国民救援会愛知県本部」のホームページからダウンロード可能です。

地域でも、言論・表現の自由を守るための学習会を開いてください。会では講師を派遣いたします。

よろしくお願いします。



デモ申請の手数料について考える会 構成団体 愛知県労働組合総連合 自由法曹団愛知支部 日本国民救援会愛知県本部

事務局：日本国民救援会愛知県本部 〒460-0011 名古屋市中区大須4-10-26-401 電話052-684-5825 aichi-kyuenkai.com/

救 援 新 聞

〔1958年6月10日〕
第三種郵便物認可

愛知県警に申し入れをしてきたよ

2025年2月5日 愛知県庁にて

手数料とらないのは世界の流れ

2月5日に、「デモ申請の手数料について考える会」は、12名が参加して、昨年の6月から導入された「デモ申請の手数料について」廃止するよう求める要請を行いました。

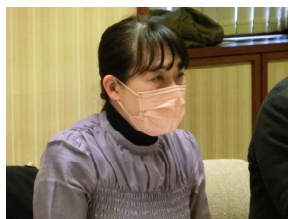
県警側は道路使用許可と、手数料に関する担当者が対応（全員で5名）しました。

はじめに愛労連の西尾美沙子議長が、「いま社会の問題を可視化しようと、おかしいことに声を上げる、人権を守ろうとする人たちが増えている。そういうことを社会に訴える行動がデモ行進など。平和などを求める人たちの声を大きくすることこそ、社会をよくする道。デモ申請に手数料をかけるのは逆行している。ただちに廃止してほしい」と訴えました。

国民救援会の渥美雅康会長は、「自由



総勢12名が要請に参加しました



声をあげられる社会をと西尾議長

な表現の権利と手数料は逆行する物。2,500円ではあるが制約がかかる。東京など多くのところでは手数料を免除している。県警として有料にしなければならないというのか。公共性が高く、政治的な影響の中で個人が呼びかけるものもある。利用者の負担というが、かえって平等が失われる可能性がある」と要請しました。

原水爆禁止協議会の大村義則さんは、「私たちは毎年5月を皮切りに、50コースほどのパレードで、『核兵器を無くせ』と訴えている。この活動が評価され、昨年はノーベル賞も受けた。この行動には自治体の首長や議長、職員も参加する。そういうところで手数料を取っているというのは問題になる。先月も大村知事とも懇談した。ただちに手数料の徴収はやめてほしい」と要請。



国連からも指摘されていると渥美会長



核廃絶への貢献に手数料か大村さん

他の参加者も、「道路使用許可の形をとっているが、本来、デモ行進などは権利。人権にかかわるもの。免除されて当然。国連人権規約委員会からも勧告を受けている。知っているのか。こんなことでいくら徴収してきたのか」「名張毒ぶどう酒事件を支援しているが、以前拘置所の周りから、栄までデモ行進したこともある。私たちの主張を市民に訴える機会を奪わないでほしい」などと口々に訴えました。

県会議員の下奥奈歩さんからの情報では、ホームページによると、昨年末まで、申請は132件、3



手数料は無くすべきと下奥奈歩県議

ということでした。県警側は、「道路を本来の目的で使っているのではないのだから、使用者に手数料を払わせる。ほかの申請者から見ても公平になる」などと、デモ行進を工事などと同レベルに扱う人権意識の無さには、参加者も驚きを隠せませんでした。

また近々に、要請を行う予定です。